

# 社会基盤メンテナンス教育センター (iMec) 活動報告

iMecフォーラム2023

令和5年12月22日

キャンパスプラザ京都 第3講義室

# 本日の報告概要

はじめに (iMecについて)

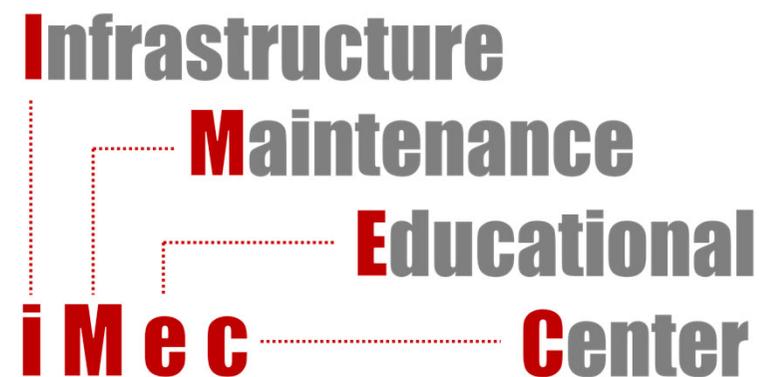
1. 令和5年度事業・助成採択
2. インフラメンテナンス技術者の育成
3. 高専生, 小中学生対象の教育活動等
4. KOSEN-REIM ※文部科学省補助事業

おわりに (継続と挑戦)

はじめに (iMecについて)

# 地元のインフラは 地元で守る。

## 社会基盤メンテナンス教育センター



インフラの維持管理に関する実践的な教育システムを構築するため、2014年1月23日に舞鶴高専内に開設。全国の高専生や地方自治体職員、民間技術者などを幅広く受け入れ、現場に密着した教育センターとして、全国の産官学期間と連携し、維持管理技術に特化した人材育成やリカレント教育カリキュラム開発を実施。



iMec全景・実物劣化部材実習フィールド

### iMec COLLECTION



### 《主な活動実績等》

\*国土交通省登録資格

- 2013 社会基盤メンテナンス教育センター開設
- 2014～現在 インフラメンテナンス技術者育成のための講習会等開催
- 2015～2017 文部科学省成長分野等における中核的専門人材等の戦略的推進事業  
⇒アクティブラーニングを基軸としたインフラメンテナンス技術者育成のための教育プログラム開発(e+iMec講習会)
- 2016 技術資格“准橋梁点検技術者”, “橋梁点検技術者\*”創設
- 2017 第1回インフラメンテナンス大賞(国土交通省優秀賞)受賞
- 2019～2023 文部科学省Society5.0に対応した高度技術人材育成事業 持続的な産学共同人材育成システム構築事業  
⇒KOSEN型産学共同インフラメンテナンス人材育成システムの構築(KOSEN-REIM)
- 2021 技術資格“橋梁診断技術者\*”創設
- 2022 実務家教員称号“専門教士(建設部門)”付与開始
- 2023 一財)高専インフラメンテナンス人材育成推進機構設立



# 1. 令和5年度事業・助成採択状況

## 高専（KOSEN）によるインフラメンテナンスのリカレント教育システムの開発

公募機関	事業・助成名称	実施内容
文部科学省	令和5年度「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」	KOSEN型産学共同インフラメンテナンス人材育成システムの構築

## 全国の高専生及び土木技術者を対象とした教育プログラムの実証・検証

公募機関	事業・助成名称	実施内容
一般財団法人 上田記念財団	第14期 土木を通じた地球環境維持活動助成金	建設系高専生のキャリア教育 e+iMec講習会【応用編（橋梁点検）】

## インフラマネジメントへの市民参画と合意形成の推進に資する研究

公募機関	事業・助成名称	実施内容
一般社団法人 近畿建設協会	2023年度近畿建設協会研究助成	公共財の心理的所有権形成が共創的関与に与える影響

## 2. インフラメンテナンス技術者の育成

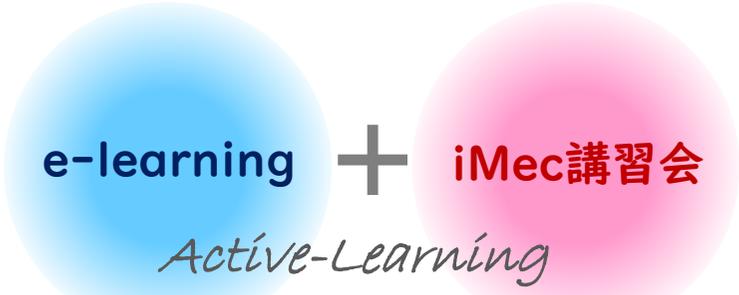
- “e+iMec講習会”
- ステップアップ型教育プログラムと技術資格認定制度
- 技術資格登録状況
- 土木学会認定iMec-eラーニング講座

# 2. インフラメンテナンス技術者の育成

## “e+iMec講習会”

### 地域インフラを守る建設技術者のためのメンテナンス技術力向上プログラム

eラーニングと講習会を組合せた  
アクティブ・ラーニング(能動的学修)



オンデマンド型 実践を重視した  
自己学修支援システム 対面型・体験型の教育

#### “e+iMec講習会”



#### “e+iMec講習会”講座一覧

基礎編(橋梁点検)	橋梁長寿命化対策
応用編(橋梁点検)	構造物の詳細調査
橋梁診断	施工技術と施工管理
コンクリートの品質管理	建設ICT
地盤と斜面(3日間コース) ※岐阜大学ME連携講座	

『准橋梁点検技術者』の資格を取得できる！

施工手順を実体験しながら学ぶ！

斜面防災に必要な知識を学ぶ！

行政機関技術職員及び民間企業技術者

受講料 45,000円(税込)

日程 2023・12・8日(土)・10日(日)

会場 社会基盤メンテナンス教育センター及び岐阜市内民間(岐阜工業専門学校内)

CPDS認定対象講習会  
CPD認定対象講習会

カリキュラム  
1. 斜面防災の重要性  
2. 土質・地質の調査  
3. 斜面崩壊のメカニズム  
4. 斜面崩壊の防止  
5. 斜面崩壊の調査  
6. 斜面崩壊の対策

社会基盤メンテナンス教育センター  
所在地 〒505-8511 岐阜県岐阜市白鳥2-24 岐阜工業高等専門学校内  
TEL:057-272-2222 FAX:057-272-2223 E-MAIL: info@reim.or.jp  
Webページ: https://www.reim.or.jp/e+iMec/

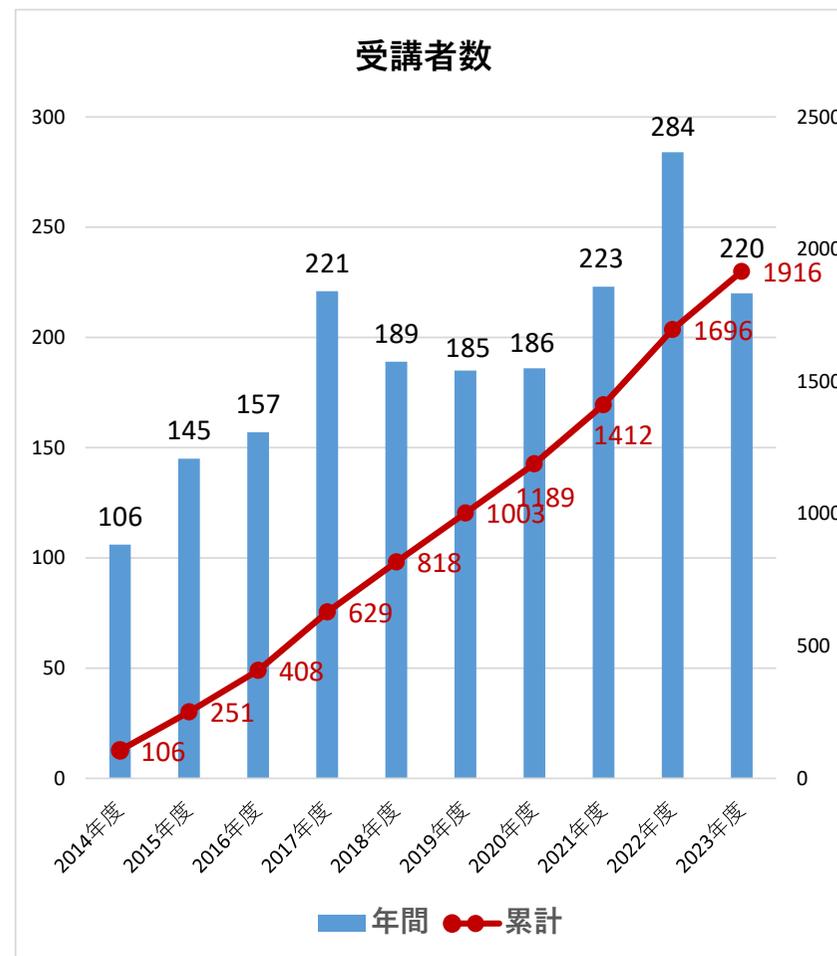
## 2. インフラメンテナンス技術者の育成

### “e+iMec講習会”

#### ・受講者数の推移

リカレント教育講座名	行政	民間	学生	合計
基礎編(橋梁点検)※	291	991	164	1446
応用編(橋梁点検)※	27	148		175
コンクリートの品質管理	21	13	47	81
地盤と斜面	36	17	1	54
舗装と防水層	10	12	3	25
鋼構造物の非破壊検査	8	15	0	23
橋梁長寿命化対策	9	17	0	26
構造物の詳細調査	10	16	0	26
施工技術と施工管理	9	14	1	24
建設ICT	8	14	0	22
橋梁診断	3	11		14
合計	432	1268	216	1916

※連携4高専での基礎編受講者(247人), 応用編受講者(8人)を含む



## 2. インフラメンテナンス技術者の育成

### “e+iMec講習会”

・各講座の詳細や開催状況は、舞鶴高専iMecホームページを参照。

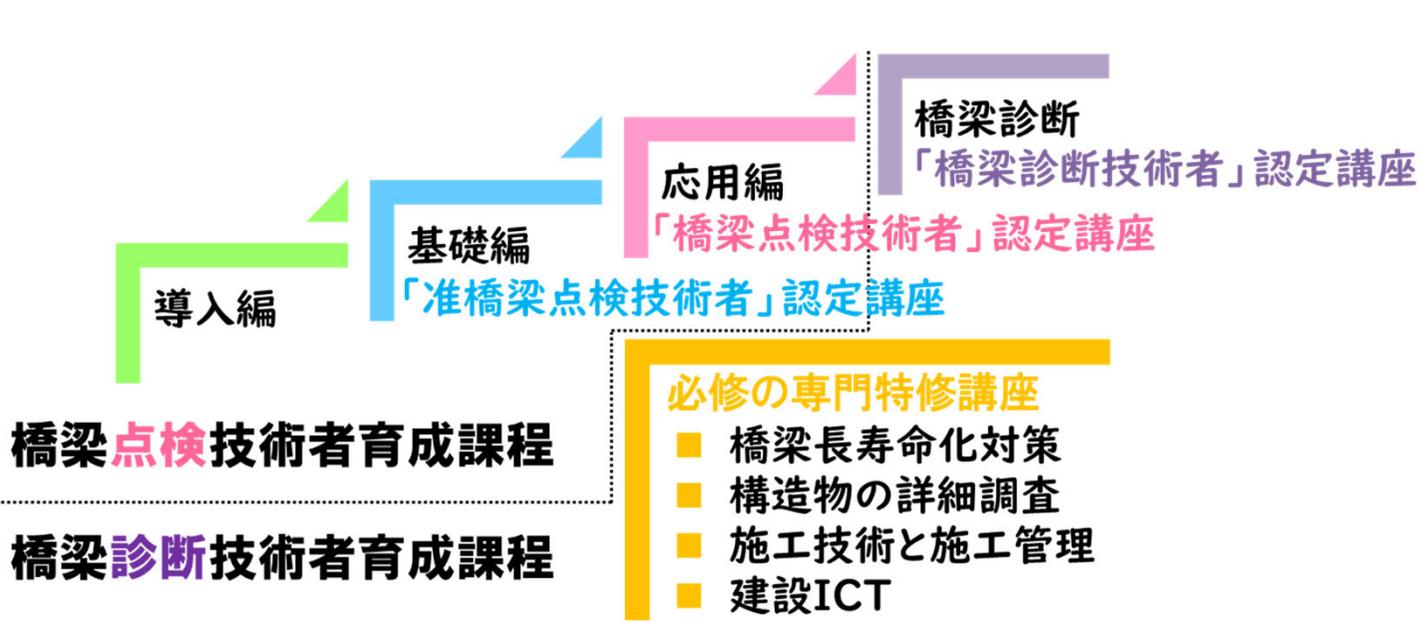
➤ 講習会 : <https://www.maizuru-ct.ac.jp/imec/curriculum.html>

➤ 活動日記 : [https://www.maizuru-ct.ac.jp/imec/diary\\_archive/diary.html](https://www.maizuru-ct.ac.jp/imec/diary_archive/diary.html)



## 2. インフラメンテナンス技術者の育成

# ステップアップ型教育プログラムと技術資格認定制度



Bridge Diagnostic Engineer  
**橋梁診断技術者**

国土交通省登録資格  
(品確技資第336号・第342号)



Bridge Inspection Engineer  
**橋梁点検技術者**

国土交通省登録資格  
(品確技資第170号・第183号)



Associate Bridge Inspection Engineer  
**准橋梁点検技術者**

登録番号 品確技資第○号	資格の名称	資格が対象とする区分			登録年月日 (初回登録)
		施設分野	業務	知識・技能を求める者	
第170号	橋梁点検技術者	橋梁 (鋼橋)	点検	担当技術者	R4.2.22 (H29.2.24)
第183号	橋梁点検技術者	橋梁 (コンクリート橋)	点検	担当技術者	R4.2.22 (H29.2.24)
第336号	橋梁診断技術者	橋梁 (鋼橋)	診断	担当技術者	R4.2.22 (R4.2.22)
第342号	橋梁診断技術者	橋梁 (コンクリート橋)	診断	担当技術者	R4.2.22 (R4.2.22)

## 2. インフラメンテナンス技術者の育成

### 技術資格登録状況

#### 准橋梁点検技術者・橋梁点検技術者・橋梁診断技術者の登録状況(2016～)

橋梁点検技術者及び准橋梁点検技術者の登録状況(2016～)

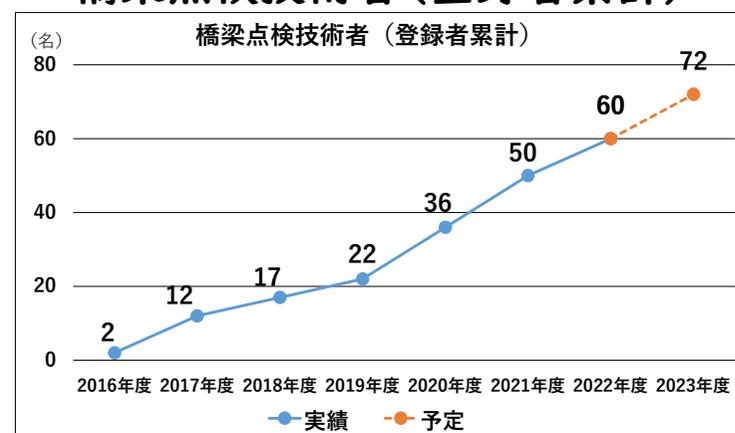
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
准橋梁点検技術者 (名)	61	100	108	69	51	63	86	79
橋梁点検技術者 (名)	2	10	5	5	14	14	10	12
橋梁診断技術者 (名)	—	—	—	—	—	3		1

※2023年11月30日時点

#### 准橋梁点検技術者(登録者累計)



#### 橋梁点検技術者(登録者累計)



### 土木学会認定iMec-eラーニング講座

- 土木学会認定土木工学コース（オンライン学習講座）第一弾

- ✓ 受講料 11,000円（税込）
- ✓ 受講対象 橋梁メンテナンスに関心のある方（前提知識不要）
- ✓ 学修時間 約8時間／9科目
- ✓ CPD 20単位登録可能（修了要件を満たし、修了証を得た場合）
- ✓ 申込URL [https://www.netlearning.co.jp/learningexchange/le\\_09.asp](https://www.netlearning.co.jp/learningexchange/le_09.asp)



土木学会提供  
e-ラーニング講座

# 橋梁点検【基礎編】

2020年5月22日 開講  
受講申し込み受付中

NetLearning. 

受講者数  
701名  
(2023年11月末)

# 3. 高専生, 小中学生対象の教育活動等

- 建設系高専生のキャリア教育(上田記念財団助成)
- 小中学生向け出前授業
- 小中学生向け公開講座
- インフラメンテナンス国民会議への出展・登壇

### 3. 高専生, 小中学生対象の教育活動等

## 建設系高専生のキャリア教育（上田記念財団助成）

- e+iMec講習会【橋梁点検】のカリキュラムを, 高専生向けに5日コースとして再構築
- 2023年度は, 2日間の「実務家教員に学ぶインフラメンテナンス講座」も同時開催

【実施期間】2023年8月14日～20日

＊事前学修eラーニング1カ月間

【受講者数】計16名

【参加高専】

- 福島高専
- 長岡高専
- 石川高専
- 和歌山高専
- 香川高専
- 舞鶴高専



### 3. 高専生, 小中学生対象の教育活動等

## 建設系高専生のキャリア教育（上田記念財団助成）

- e+iMec講習会【コンクリートの品質管理】のカリキュラムを高専生向けに実施
  - 【eラーニング】 4講座, 2週間
  - 【講習会】 1・2日目(9/23~24), 3日目(9/26), 4日目(9/30)
  - 【受講者数】 計7名(舞鶴高専生及び若手の行政技術職員・民間技術者)

1・2日目  
座学, 墨だし, 鉄筋組立, 型枠組立



3日目  
生コン受入検査, 打設, コテ仕上げ, 養生



4日目  
脱型, 出来形検査



### 3. 高専生, 小中学生対象の教育活動等

## 小中学生向け出前授業

### ・ やぶ・ふるさとキャリア教育講演会

【日時】2023年6月22日

【講師】舞鶴高専建設システム工学科 教授 玉田和也

【対象】養父市大屋中学校3年生27人

【内容】「天滝の山道整備～学生による橋の設計～」

レオナルド・ダ・ヴィンチの橋を作ろう, 橋クイズ



### 3. 高専生, 小中学生対象の教育活動等

## 小中学生向け公開講座

- ・耐震補強と立体トラス ～地震に強い建物をつくる!～

【日時】2023年7月17日

【講師】舞鶴高専建設システム工学科 教授 玉田和也

【対象】小中学生11名



### 3. 高専生, 小中学生対象の教育活動等

## インフラメンテナンス国民会議への出展・登壇

### ・ 近畿フォーラム2023へ出展

【日時】2023年5月18日・19日

【会場】花博記念公園鶴見緑地内ハナミズキホール

【共同出展】福島高専, 長岡高専, 福井高専, 香川高専

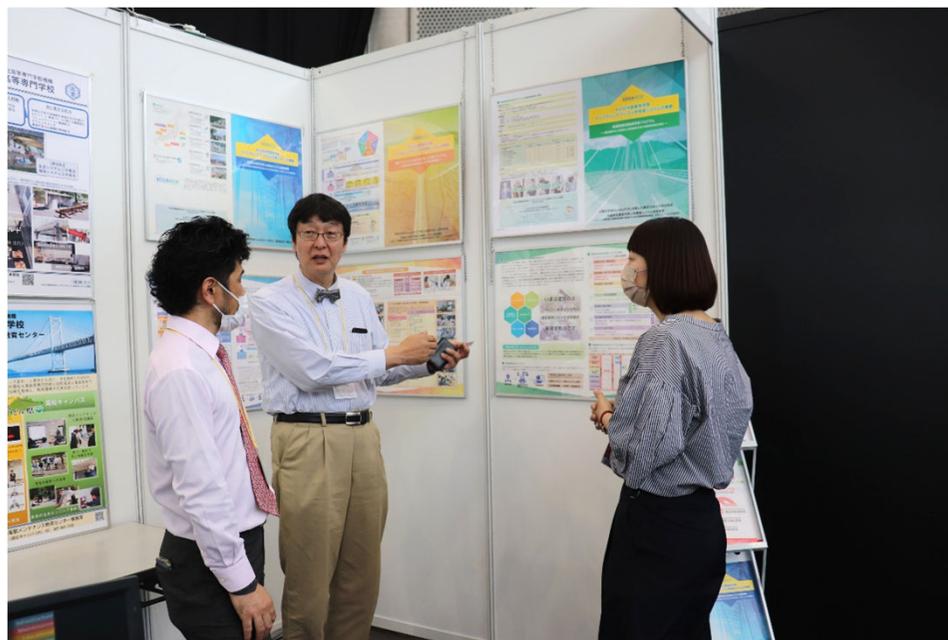
【来場者数】7,096人(2日間延べ)

### ・ 社会インフラテック2023カンファレンスへ登壇

【日時】2023年12月6日 15:30~17:00

【会場】東京ビッグサイト東4ホール・ステージB

【来場者数】66,826人(SDGsWeekEXPO2023全体)



社会インフラテック2023 カンファレンス B-4

スペシャル・セッション

地域を支えるインフラメンテナンスの展望

 秋池 玲子氏 ボストンコンサルティンググループ 日本共同代表	 新井 恭子氏 建設ディレクター協会 理事長	 嶋田 知子氏 舞鶴工業高等専門学校 社会基盤メンテナンス教育センター 特命准教授	 野坂 周子氏 国土交通省 関東地方整備局道路部 部長	 【コーディネーター】 鍛田 泰子氏 神戸大学大学院工学研究科 教授
--	---	---	---	---

SDGsWeek EXPO 2023

社会インフラテック  
カーボンニュートラルテック  
自然災害対策展

12月6日水▶8日金  
東京ビッグサイト [東ホール]  
入場無料

[出典] <https://messe.nikkei.co.jp/sdgs/>

# 4. KOSEN-REIM

- 全体概要
- 実務家教員の育成
- インフラメンテナンス技術者の育成
- 全国の高専へのリカレント教育拠点展開
- 一般財団法人設立
- 今後の取組・活動

## 4. KOSEN-REIM (全体概要)

文部科学省「持続可能な産学共同人材育成システム構築事業」

(事業期間:2019年度~2023年度)

<中核拠点の取組>

『KOSEN型産学共同インフラメンテナンス人材育成システムの構築』

略称:KOSEN-REIM (KOSEN-Recurrent Education of Infrastructure Maintenance)

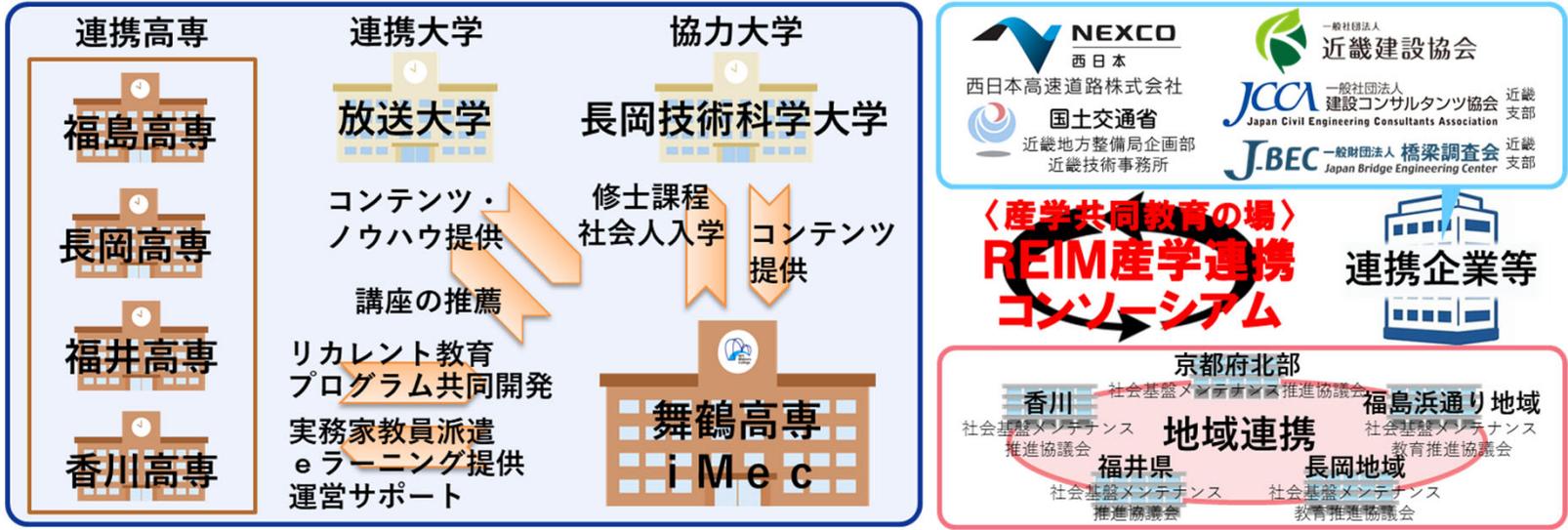


(代表校) 舞鶴工業高等専門学校

(連携校) 福島工業高等専門学校, 長岡工業高等専門学校, 福井工業高等専門学校,  
香川高等専門学校, 放送大学

# 4. KOSEN-REIM (全体概要)

## 産官学+地域共同のインフラメンテナンス人材育成システム構築



## インフラメンテナンス分野の“実務家教員の育成”と“活躍の場の創出”



# 4. KOSEN-REIM (全体概要)

## 実施計画 (2019~2023)

年度	実施体制構築 教育拠点整備・運営	実務家教員育成 研修プログラム	リカレント教育 プログラム	人材育成・活用 システム
R1 2019 立上	<ul style="list-style-type: none"> <li>専任教職員採用</li> <li>リカレント教育拠点整備 (連携4高専)</li> <li>REIM産学連携コンソーシアム発足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズ等調査</li> <li>REIM産学連携コンソーシアムに実務家教員育成研修プログラム開発部会とリカレント教育プログラム開発部会を設置</li> <li>インフラメンテナンス人材育成・活用ロードマップ策定</li> <li>リカレント教育プログラム・実務家教員育成研修プログラムの開発・実施計画策定</li> </ul>		
R2 2020 開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域連携協議会設立 (連携4高専)</li> <li>学修・指導履歴管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育コンテンツ開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門特修講座の教育コンテンツ開発</li> <li>実証講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンソーシアムに人材育成・活用システム設計部会を設置</li> </ul>
R3 2021 実証	<ul style="list-style-type: none"> <li>リカレント教育プログラム運営体制整備_連携4高専)</li> <li>学修・指導履歴管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証講座_舞鶴</li> <li>専門教士 (建設部門) 制度設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁診断の教育コンテンツ開発</li> <li>実証講座_舞鶴</li> <li>診断技術資格新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新組織設立に向けた骨子検討</li> </ul>
R4 2022 展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域でiMecを開設_連携4高専</li> <li>学修・指導履歴管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本講座_舞鶴</li> <li>専門教士 (建設部門) 付与開始</li> <li>BP認定等申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本講座_5高専</li> <li>BP認定等申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新組織 (一般財団法人) 設立準備室設置</li> </ul>
R5 2023 確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>iMecの自立運営_5高専</li> <li>学修・指導履歴管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本講座_舞鶴</li> <li>BP開講_舞鶴高専</li> <li>実務家教員活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本講座_5高専</li> <li>BP開講_舞鶴高専 (診断+4専門特修)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実務家教員派遣</li> <li>新組織 (一般財団法人) 設立</li> </ul>

# 4. KOSEN-REIM (実務家教員の育成)

## 実務家教員の育成 (インフラメンテナンス分野)

- 継承すべき技術力を持つ実務家が、“「教える」ための技術”を学ぶ『実務家教員育成研修プログラム』を開発・実施。⇒ 技術継承・人材育成の担い手を育成
- 修了生を『専門教士 (建設部門)』に認定し、称号付与。(称号付与者は現在21名)
- 実務家教員としてのパラレルキャリア形成を支援する他、継続教育の場を提供。

### REIM産学連携コンソーシアム 実務家教員育成研修 プログラム開発部会 (開発方針検討, 実証・検証)



#### 実務家教員育成研修プログラム概要 (7講座, 計90時間)

- 1 実務家教員の教養講座**  
実務家教員としての教養を高め、教育・研究者としての資質を養う
- 2 実務経験と専門性の棚卸講座**  
実務経験を言語化して体系的に整理し、実務家教員として専門性を認識する
- 3 実践講義力養成講座**  
講義力とファシリテーション力を身につけ、講師としての魅力を高める
- 4 リカレント教育体験講座**  
リカレント教育を実体験し、目指すべき実務家教員像を具体化する
- 5 教育能力養成講座**  
教えるための技能 (学修設計・指導・評価能力) を修得する
- 6 実証講座教育実習**  
実証講座の設計・指導・評価を行い、実務家教員としての実践を経験する
- 7 プログラム終了評価**  
プログラム全体を振り返り、実務家教員としての役割とキャリアパスを考える



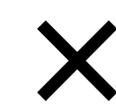
## 4. KOSEN-REIM (実務家教員の育成)

### 実務家教員育成研修プログラムの実施概要

講座構成：7講座・全6回  
 受講時間：90時間 (eラーニング30時間, 講習会60時間)  
 受講期間：約8カ月間 (7月～翌年2月)  
 受講料：275,000円 (税込)



Brush up Program  
for professional



高専発

地方 防災・  
創生 危機管理



土木学会認定CPDプログラム  
 全国土木施工管理技士会連合会  
 CPDS学習プログラム

#### ・受講インセンティブ付与と費用負担軽減

- ✓ 『専門教士 (建設部門)』の認定・称号付与
- ✓ 継続学習のCPD (78.9単位)とCPDS (44ユニット)を付与 (2023年度～)
- ✓ 履修証明プログラム (2021年度～)
- ✓ 文部科学省職業実践力育成プログラム (BP) 認定課程 (2023年度～)
- ✓ 厚生労働省「特定一般教育訓練」の指定講座 (2023年度～)

2021 (第1期)

・受講者15名 (定員10名)  
 ・修了者15名  
 ・称号付与15名\_2023.3.2付

2022 (第2期)

・受講者6名 (定員12名)  
 ・修了者6名  
 ・称号付与6名\_2023.3.31付

2023 (第3期)

・受講者9名 (定員10名)  
 ・ただいま受講中

## 4. KOSEN-REIM (実務家教員の育成)

### 実務家教員育成研修プログラムで育成する人材像 【ディプロマ・ポリシー】

- ・ 自らが実務家として培った実務経験や技術力を言語化し、リカレント教育の場で教授することができる人材。
- ・ インフラメンテナンス技術者としてのマインドを伝えることができる人材。
- ・ 職場での研修や技術訓練等をコーディネートし、相手の特性に合わせて指導することができる人材。
- ・ 実務家教員としての自分のミッションを発見し、教育や実務の場で行動を起こすことができる人材。



# 4. KOSEN-REIM (実務家教員の育成)

## 専門教士 (建設部門) の認定・称号付与

### ■付与称号の名称, 英語表記, 専門領域

名称: 専門教士 (建設部門)

英語表記: Technical Teacher of Civil Engineering

専門領域: 建設 (社会基盤の整備及び維持管理)

### ■付与要件: 専門教士 (建設部門) 付与制度実施要綱

### ■認定要件: 専門教士 (建設部門) 認定基準



- ・委員長 中井俊樹氏 愛媛大学 教授
- ・副委員長 中島英博氏 立命館大学 教授
- ・外, 委員 6 名 (コンソーシアム構成員)

実務家教員育成研修プログラム評価委員会



称号認定・称号付与の流れ

## 4. KOSEN-REIM (実務家教員の育成)

### 実務家教員『専門教士(建設部門)』の活躍・活用

- 高専のリカレント教育プログラム(e+iMec講習会等)
- 高専生を対象としたキャリア教育
- 財団KOSEN-REIMと連携した地方自治体等への技術支援 など

e+iMec講習会



実務家教員に学ぶインフラメンテナンス講座



本科4年生対象授業『専門AL』



## 4. KOSEN-REIM (実務家教員の育成)

### プログラム修了者の継続的な学びと交流

#### ・インフラメンテナンス分野の実務家教員による実践研究会 “JP-REIMラボ”

- ✓ 実務家教員として教育能力開発のための継続教育
- ✓ 切磋琢磨による教える技術やマインドの維持・向上
- ✓ 人的ネットワーク構築
- ✓ 波及効果



JP-REIMラボ (第1回)\_2023.6.5開催

#### <具体的な活動内容>

- ・毎月1回開催 (オンライン, 対面)
- ・実務家教員としての活動・実践等の共有
- ・自主勉強会 (田中ゼミ等)
- ・学会発表 (土木学会年次学術講演会)
- ・オンラインレッスン企画  
“オンラインでの第一印象の作り方”
- ・実証講座教育実習の視聴
- ・懇親会・交流会 など

# 4. KOSEN-REIM (インフラメンテナンス技術者の育成)

## インフラメンテナンス技術者の育成

- 橋梁診断技術者育成課程を開発し、橋梁メンテナンスに関するリカレント教育プログラムの全体系を構築。
- 橋梁点検技術者の育成に加え、橋梁診断技術者へのステップアップ教育を実施。

REIM産学連携コンソーシアム  
リカレント教育  
プログラム開発部会  
(開発方針検討, 実証・検証)



## 4. KOSEN-REIM (インフラメンテナンス技術者の育成)

### 橋梁診断技術者育成課程の実施概要

講習会 : 5講座・10日間(各講座2日間×5講座)  
           eラーニング(各講座の事前学修):計34時間  
 受講期間: 7月～翌年2月  
 受講料 : 195,000円(税込)



Brush up Program  
for professional



高専発

地方 防災・  
創生 危機管理



土木学会認定CPDプログラム  
 全国土木施工管理技士会連合会  
 CPDS学習プログラム

#### ・受講インセンティブ付与と費用負担軽減

- ✓ 橋梁点検・診断に関する技術資格認定・登録(点検2016年度～, 診断2021年度～)
- ✓ 継続学習のCPD(84.3単位)とCPDS(69ユニット)を付与(2023年度～)
- ✓ 履修証明プログラム(2021年度～)
- ✓ 文部科学省職業実践力育成プログラム(BP)認定課程(2023年度～)
- ✓ 厚生労働省「特定一般教育訓練」の指定講座(2023年度～)
- 新たに, 橋梁点検・診断技術者育成課程(履修証明プログラム)としてBP認定申請(2023年度審査中)

# 4. KOSEN-REIM (全国の高専へのリカレント教育拠点展開)

## リカレント教育拠点の整備・展開

- 連携4高専 (福島, 長岡, 福井, 香川) において, リカレント教育体制の構築, 実物劣化部材実習フィールド整備等を実施し, 2022年度に橋梁点検技術者育成課程を開講。
- 各高専が地域と連携体制を構築し, リカレント教育拠点として人材育成を実施。



<https://www.nagaoka-ct.ac.jp/reim/>

舞鶴高専iMec  
連携4高専へ展開

教育拠点  
KOSEN型産学共同インフラメンテナンス人材育成システムの構築に携わる、全国の教育拠点を紹介します。



<https://reim.fukushima-nct.ac.jp/>



<https://www.fukushima-nct.ac.jp/>



<https://www.kagawa-nct.ac.jp/imec/>



## 4. KOSEN-REIM (一般財団法人設立)

### 一財) 高専インフラメンテナンス人材育成推進機構の設立

- 『KOSEN-REIM』(文科省補助事業)の継続性を確保するための新組織として、設立を検討。
- 設立準備室を経て、2023年6月30日に設立登記。
- 2024年度から、舞鶴・福島・長岡・福井・香川の各高専で行われるインフラメンテナンス人材育成の取組への支援事業を開始。

REIM産学連携コンソーシアム  
人材育成・活用システム設計部会  
(事業目的, 事業内容, 法人形態等)



- 設立賛同 43団体  
(行政11, 社団・財団7, 企業25)
- 設立時会員 41団体+2個人



# 4. KOSEN-REIM (一般財団法人設立)

## 組織・事業概要



高専インフラメンテナンス人材育成推進機構  
理事長  
西川 和廣

高専から全国へ  
インフラメンテナンス人材の輪を広げる

専務理事 田村 隆弘 都城高専 校長

理事 齊藤 充弘 福島工業高等専門学校 教授  
井林 康 長岡工業高等専門学校 教授  
辻野 和彦 福井工業高等専門学校 教授  
玉田 和也 舞鶴工業高等専門学校 教授  
林 和彦 香川高等専門学校 准教授

監査 西本 拓司 杠司法書士法人 副代表

評議員 一社)近畿建設協会 理事長  
5高専校長(福島,長岡,福井,舞鶴,香川)

[出典]一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構設立記念誌より作成

### 01 インフラメンテナンス人材の育成・教育支援

・技術者育成と建設系高専生の教育を支援



### 02 インフラメンテナンス教育環境の整備・提供

・実習フィールド提供と全国高専への拡大を支援



### 03 “地元のインフラ”を守り魅力伝える

・小中高生対象のインフラ教育を支援



### 04 地方公共団体等に対する技術支援

・財団法人のネットワークを活用した取組み



# 4. KOSEN-REIM (一般財団法人設立)

## 設立記念フォーラム

- ・ 2023年7月20日, キャンパスプラザ京都で開催。
- ・ 対面・オンラインで約130名が参加。



**高専を拠点に全国へ！  
決意を新たに、設立記念フォーラム開催**

2023年、夏。産官学の垣根を越えて約130名が集結したKOSEN-REIM設立記念フォーラム。会場では「50年後のインフラのために、今、私にできること」というテーマで皆さんからメッセージも寄せられました(2-3ページ)。当機構の立ち上げは、ゴールではなくスタート。ここから新たな挑戦へ幕を開けます。

フォーラム取材・執筆：堀川 晃菜 会場撮影：漆原 次郎



《祝辞》  
梶原大介氏(参議院議員)



《祝辞》  
吉岡幹夫氏(国土交通省技監)



《基調講演》  
岩崎福久氏(中国地方整備局副局長)



《閉会》  
田村隆弘氏(財団専務理事)



懇親会集合写真@都ホテル京都八条

[出典]一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構設立記念誌より作成

## 4. KOSEN-REIM (今後の取組・活動)

### 今後の取組・活動

- 高専として取組んできたリカレント教育（実務家教員育成・インフラメンテナンステクニク者育成）のコンテンツ整備, 及び, 称号付与・技術資格認定等の制度設計は, ひとまず完了。
- **今後は, 財団KOSEN-REIMと連携して取組を継続・展開。**
- 取組の継続と展開に必要なのは・・・
  - リカレント教育に携わる教員等を支援する制度・体制の構築
  - 財団KOSEN-REIMの基盤強化と各高専への継続的なサポート



持続可能な  
KOSEN型産学共同インフラメンテナンステクニク人材育成システムへ

## 〈継続〉

- ・ インフラメンテナンス分野の技術者及び実務家教員の育成
- ・ 技術資格認定制度及び専門教士（建設部門）称号付与制度
- ・ 地域との連携（地域連携協議会，地方公共団体への技術支援等）
- ・ 未来のインフラメンテナンス技術者（小中高・高専生）の育成

➡   
一般財団法人による支援と連携・協力

&

## 〈挑戦〉

- ・ 建設分野の教育を受けた技術者の割合が低下し，スキル修得の基盤となる知識・技術力が不足。  
→ 土木工学の基礎を学ぶリカレント教育プログラムの開発・実施
- ・ 研究・活動成果のアウトリーチ活動の展開

➡  戦略的イノベーション創造プログラム  
Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program  
第3期「スマートインフラマネジメントシステムの構築」

地元のインフラは地元で守る。

社会基盤メンテナンス教育センター (iMec) 活動報告  
ご清聴ありがとうございました

iMecフォーラム2023

令和5年12月22日

キャンパスプラザ京都 第3講義室



Dr. MAMORUN